

1 山形県春の観光キャンペーン（JR東日本重点販売地域）

令和6年4月から6月の3ヶ月間、「心ほどけるやまがた」をキャッチコピーに、山形県全域を対象エリアとした「山形県春の観光キャンペーン」を、JR東日本と連携して開催。JR東日本と連携した観光キャンペーンを山形県単独で開催するのは、平成30年以来6年ぶり。

<キャンペーンの概要>

- 開催時期：令和6年4月1日～6月30日
- コンセプト：山形には、これまで地域の「人」が守り育ててきた美食・美酒、温泉、自然、歴史・文化、祭り、田舎暮らしなど、魅力ある本物（もうひとつの日本）が数多く存在する。訪れる旅人が、自分を覆っている日常生活の緊張やストレスから解放され、地域にある本物に触れることで、ホスピタリティを体感し、ナチュラルな自分を取り戻してもらう。
- テーマ：「美食・美酒」、「温泉」、「自然」、「歴史・文化」、「祭り」、「田舎暮らし」

<主な取り組み内容>

- 農業体験や旬のフルーツを使った朝パフェなどのスイーツ、産地・生産者と旅行者の交流などを体験できる「フルーツ・ツーリズム」の推進
- JR東日本が海外ファンを対象に運営する「JAPAN RAIL CLUB」やECサイト「JRE MALL」との連携
- 地域連携ICカード「cherica」とJR東日本「suica」が連携した利用促進キャンペーンの展開 等



山形新幹線 E8系

<市町村への取組要請>

テーマである「美食・美酒」、「温泉」、「自然」、「歴史・文化」、「祭り」、「田舎暮らし」等を活かした「特別感」のある体験メニューづくり等の取組み・発信を民間事業者等と連携して推進していただくとともに、PR活動等を通じて、キャンペーンを盛り上げていただきたい。

2 「ラーメン県そば王国やまがた」の発信による観光誘客

本県は、人口10万人あたりのラーメン店舗数で都道府県第1位、中華そばの外食費では山形市が全国第1位であるなど「ラーメン県」である。また、そばにおいても、県内には13ものそば街道を有する「そば王国」である。このため、本県が世界に誇る食文化の一つである「ラーメン」と「そば」を市町村と連携して情報発信すること等により、国内外からの観光誘客を促進する。

<主な取り組み内容>

- 山形県として、「ラーメン」「そば」を本県の重要な観光資源として活用するため、「ラーメン県そば王国」の文言を商標登録出願。
- 山形県公式観光サイト「やまがたへの旅」において、「ラーメン県そば王国」の特集ページを創設し、地域ごとに特色のあるラーメンや、山形ならではのそば文化、関連イベントなどを広く紹介・発信
- InstagramやX（旧Twitter）などのSNS、Youtube等を活用し、市町村と連携してラーメン・そばのイベントや特徴をPR。



<市町村への取組要請>

「ラーメン県そば王国やまがた」の認知度向上を図るため、ホームページやSNS等の媒体を活用したラーメン・そば情報の積極的な発信に取り組んでいただきたい。

3 国際チャーター便・外航クルーズ船の受入れ

約3年半ぶりの再開となった今秋に引き続き、冬季においても、台湾からの国際チャーター便の運航が決定。また外航クルーズ船も、令和6年度には現時点で計7回の本県への寄港が予定されている。これらを今後の更なる国際チャーター便運航・クルーズ船寄港に繋げるため、海外の航空会社や船会社、旅行会社に対する誘致の取組みを一層強化する。

<国際チャーター便・外航クルーズ船の運航・寄港状況（予定含む）>

- 国際チャーター便の運航状況と予定
 - 【山形空港】令和5年10月5日～11月7日（台湾、16往復32便）
令和6年1月17日～3月7日（台湾、31往復62便）
 - 【庄内空港】令和5年11月24日・11月27日（韓国、2往復4便）
- 外航クルーズ船の令和6年度寄港予定

ウエステルダム	4月8日（月）、4月21日（日）	ダイヤモンド・プリンセス	4月10日（水）、5月28日（火）
ル・ソリアル	4月11日（木）、5月27日（月）	MSCベリッシマ	10月5日（土）



台湾からの国際チャーター便が再開（令和5年10月）



外航クルーズ船寄港でのおもてなし（令和5年4月）

<市町村への取組要請>

地域の観光素材を活用した、外国人旅行者に響く観光コンテンツの造成を進めていただくとともに、キャッシュレス対応や外国語表記の整備など、外国人旅行者の受入体制強化を民間団体と連携しながら進めていただきたい。